

<毛穴プロフェッショナルケア>

■施術の流れ (40分)

1. クレンジング

肌の状態と気になる部位をチェックしながら、メイクアップ・汚れを落とします。



2. 毛穴診断

拡大鏡を使って毛穴と老化角質の状態を徹底的に確認。施術のポイントを判断しプランをご説明いたします。



3. エクスフォリエーション(角質ケア)

特殊な角質柔軟ジェルを使用し、毛穴を塞いでいる老化角質を部位ごとの状態に合わせてやわらかくします。角栓や毛穴にひそんだ汚れを浮き上がらせて、取り除きやすい状態に。



4. エクストラクション(角栓ケア)

拡大鏡でチェックしながら、毛穴ひとつひとつに対してプロならではのテクニックで、丁寧に角栓を除去します。



5. エレクトロポレーション(美容液導入)

毛穴の目立ちの原因である老化角質と角栓を取り除いたあと、美容成分が浸透しやすい状態に。マシンで美容成分を導入し肌の生まれ変わりを促進して、ひきしめます。



6. コラーゲンマスク

ひんやりと心地よいコラーゲンマスクで肌を鎮静しながら、さらに毛穴をひきしめ、美容成分を肌深くに閉じ込めます。



7. 整肌

仕上げにクリームと日やけ止めを塗って施術後の肌を保護します。



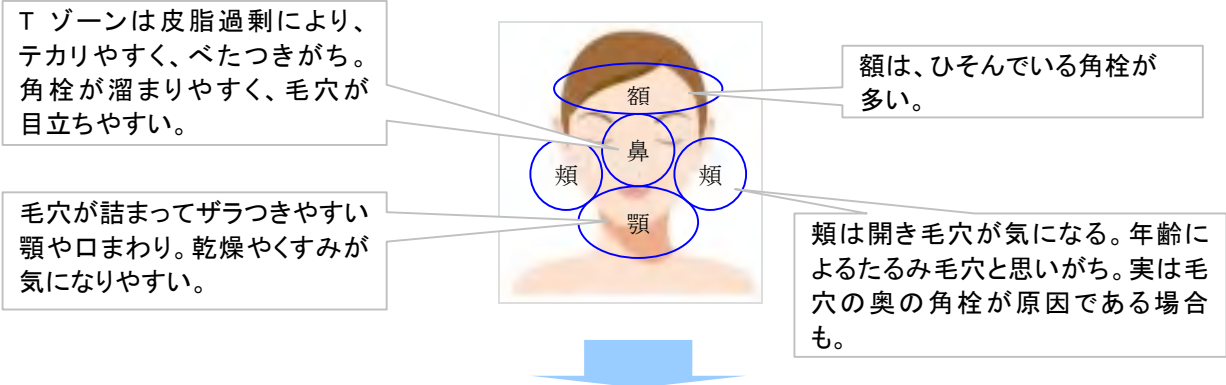
8. スキンケアアドバイス

肌状態とスキンケアアドバイスと、それらを記入したナビシートをお渡しします。



■施術箇所

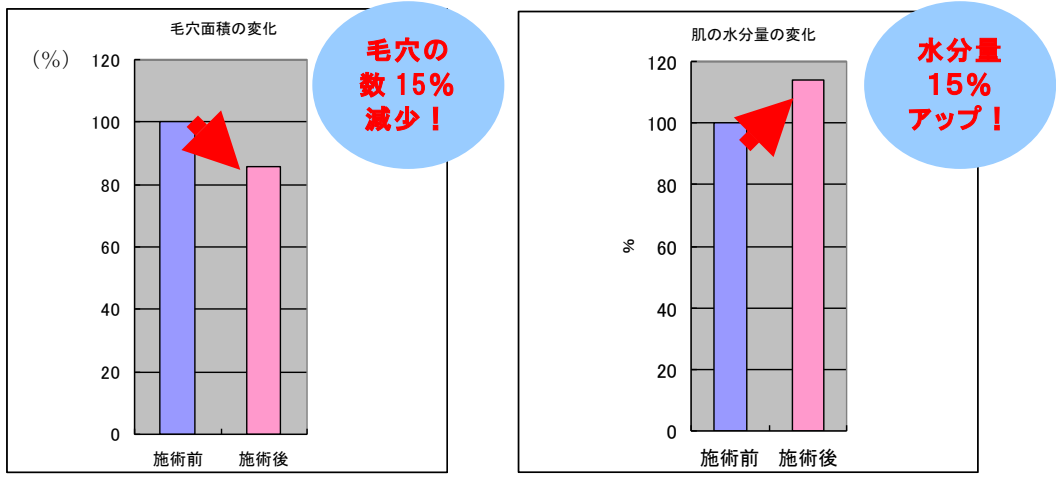
角栓は、鼻や顎まわりだけではありません。額（特に眉間まわり）や頬、顎のラインなどにも角栓は多く、毛穴の目立ちや肌状態の乱れにつながっています。ウビクエでは、顔全体の角栓ケアを行うことにより、肌本来の美しさをより一層引き出します。



乾燥、ザラつき、くすみ、テカリといった部位ごとに異なる肌の状態に働きかけて、肌全体のコンディションが整う

■実証データ

施術前後で、毛穴の数(毛穴の凹凸)と肌の水分量を計測※。
 毛穴の数は 15%減少し、水分量は 15%アップ。
 毛穴の目立ちや、肌コンディションに効果的であることがわかりました。



※毛穴の数は皮膚画像解析カウンセリングシステム VISIA Evolution、水分量は Skicon にて測定。(自社調べ)

■モニター様の声

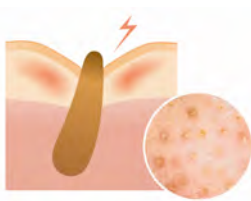
モニター様から嬉しい声が届いています。

- ・毛穴がキュッと小さくなった(26 歳)
- ・化粧崩れがしなくなった(32 歳)
- ・毛穴が目立たなくなり、触った感じもつるつるした(38 歳)
- ・ずっと気になっていた鼻の毛穴の黒ずみ汚れが綺麗にとれた(42 歳)

ウビクエ 毛穴プロフェッショナルケア Q&A

1. 「角栓」は、そのままにしておくと肌にどのような影響があるのでしょうか？

皮脂や角質が毛穴の中に詰まってできる「角栓」は、そのままにしておくと酸化して毛穴周りの皮膚が“角化異常”を引き起こします。その結果、毛穴周りがダメージを受け、皮膚組織が変形してしまうため、毛穴のサイズは変わらないのに開いたように見えて、目立ってしまいます。また、バリア機能の低下や、ターンオーバーの乱れにより水分が蒸散、“乾燥するのにベタつく”、“くすんで透明感がない”、“ザラついて手触りが悪い”といった肌悩みにもつながります。「角栓」の除去は毛穴の目立ちだけでなく、肌コンディションを整える意味でも重要であるといえます。



角化異常により毛穴が目立っている肌



角栓を取り除き、毛穴が目立たない肌

2. 使用する角質柔軟ジェルは肌に刺激はありませんか？

<角質柔軟ジェル>は、グリコール酸と天然乳酸を配合した独自のジェルで、マイルドな使用感が特長です。一人ひとりの肌状態に合わせて塗布の時間や量を調整することにより、肌に負担をかけずに施術することが可能です。不要な角質を取り除くことで、有効成分をより浸透しやすくさせるだけでなく、表皮のボリュームもアップし、保湿力があがってきます。

3. 「エクストラクション」は、痛みや肌負担はありませんか？

ウビクエでは、「エクストラクション」を行なう前に独自の<角質柔軟ジェル>で「角栓」を浮き上がらせ、取り除きやすくしています。毛穴ひとつひとつに指でアプローチし、狙った「角栓」だけを押し出した後は、鎮静のステップもプラス。肌への負担を軽減しました。

4. セルフケアやマシン（バキューム等）と、エクストラクションの施術の違いは？

セルフケアの場合は、事前に「角栓」を浮き上がらせることなく手で無理に押し出すので、肌を傷つける恐れがあります。また取った後のケアが十分行われていないことが多く、かえって毛穴が目立ってしまい、陥没につながることも。

マシン（バキューム等）の場合は、吸引を行う際の肌の準備として、スチーム等で肌を湿らせた状態で行うため、「角栓」の状態がクリアに見えないことなど、毛穴の微細な状態を見落とす可能性があります。また物理的に毛穴以外の皮膚に一定の圧がかかることも考えられます。

「エクストラクション」は、プロの手と目により、1つ1つの毛穴にアプローチするため、力加減も「角栓」の状態によって変えることができます。また「エクスフォリエーション」（角質ケア）により、「角栓」が出やすくなっているので、力を入れすぎずに押し出すことができ、指で肌を磨く（余分な角質の除去）ことができるのも大きなポイント。ただ「角栓」を除去するだけではない技術です。